平成２９年度　特色ある学校づくり推進事業報告書

『知・徳・体の調和のとれた人間形成をめざした体験活動』

あま市立伊福小学校

１　目的

（１）豊かな心やたくましい体を育む活動

・学習発表会での表現活動などを通して、感性を豊かにし、表現することの喜びを味わわせます。

・専門家や地域の人材を活用して、林間学校をより充実した活動にしたり、学校田を生かした学習や食育を展開したりします。

・競技会に向けての取り組みを充実させ、体力の向上をめざします。また、外遊びを奨励し、体力づくりと仲間づくりを進めます。また、音楽活動を通して豊かな情操を育みます。

（２）自分の命は自分で守る子を育てる活動

・自然災害や人災、大地震に備え、さまざまな状況を想定した訓練や、発達段階に応じた防災学習を行い、子供たちの防災意識を高めるとともに、教師側も学校防災について見直す機会をもちます。

・交通事故や不審者から身を守る方法を身に付けたり、事故や犯罪に巻き込まれないようにしようとする意識を高めたりしながら、自分の命は自分で守ろうとする態度を育成します。

（３）　道徳教育の充実と学力向上をめざす活動

・ 来たる「道徳の教科化」に備え、道徳の授業の研修を３年継続で行っています。最終年度となる本年度は研究のまとめと同時に、道徳授業で培われた話し合いのスキルを他教科でも生かしていき、学力向上につなげていきます。

・特別支援学級において、音楽療法を取り入れ、児童の情操を育むだけでなく、教師もその指導技術を学ぶことで指導力の向上を図ります。

２　内容

（１）　豊かな心やたくましい体を育む活動

ア　学習発表会

学習発表会のようす

学習発表会を前に、全校児童対象に観劇会を開いたり、職員対象に機械の使い方の講習会を開いたりしました。当日は一人一人が役になりきり、表情豊かに演じることができました。保護者や地域の方々からは、大変高い評価を得ました。

イ　学校田を生かした学習

田植えのようす

ビオトープを改良して作った田んぼです。今年も農家の青年部の方々やＪＡ海部東営農センターの方方の力をお借りして、田植えや稲刈り、脱穀や籾すりを行い、約７kgのお米を収穫しました。ほとんどを手作業で行い、足踏み脱穀機で脱穀するなど、今では、なかなか体験することができないことができました。

ウ　音楽クラブ

海部地区のマーチング講習会に参加し、演奏技術の向上をめざしました。また、運動会やアマ・アンサンブルコンテストに向けて、夏休みや授業後も熱心に練習に励みました。

運動会では、全校児童や保護者、地域の皆さんの前で、すばらしいドリル演奏を披露することができました。また、１月に行われたアマ・アンサンブルコンテストでも立派に演奏を行い、高い評価を受けました。

（２）自分の命は自分で守る子を育てる活動

ア　防災教育

防災教育については、あま市防災ネットワークボランティアや日本赤十字社愛知県支部などと連携して、非常食の作り方、ＡＥＤ心肺蘇生法講習会など、各学年に応じた防災教育プログラムを展開しました。

イ　ハザードマップ

ＰＴＡと連携して学区の危険箇所を洗い出し、平成 29 年度版ハザードマップを完成させ、全校に配付して注意を呼びかけました。

（３）道徳教育の充実と学力向上をめざす活動

ア　教科化に応えられる道徳授業の充実

５月に、岐阜大学の柳沼先生を講師に招き、道徳の研究協議会を行いました。今年のテーマは、道徳における問題解決的な授業づくりと他教科・領域との連携でした。柳沼先生には、問題解決的な授業を見てもらい、たくさんのご指導をいただきました。この協議会がきっかけとなり、その後の研究授業のあり方が見えてきました。

協議会のようす

イ　特別支援教育の充実

音楽療法士の若山先生を講師に招き､毎月２回ずつ年間で 20 回の音楽療法を行っていただきました。普段自分の殻に閉じこもりがちの児童も、この音楽療法を続けることで、気持ちが楽になり、明るく元気になりました。新たな自分の発見にもつながってくれたらと思います。

３　評価

・学習発表会に向けた練習を通して、自己表現力、歌唱力、コミュニケーション能力などが向上しました。
・専門家や地域の人材を活用し、専門的な立場から指導を受けることにより、質の高い食育や林間学校、防災教育を展開することができました。
・道徳教育では、外部講師の指導・助言を受けながら、教員の校内研修や研究を充実させたことにより、授業力が向上しました。また、音楽療法では、児童一人一人の心の解放につながりました。

４　課題

・来年度からコミュニティスクールに移行するため、防災教育をはじめとした様々な教育活動において、新たな地域の人材を発掘したり、地域のコミュニティと連携したりして、体験活動を充実させていきます。
・現職教育では、しっぴータイムが新たに始まり、道徳指導で培った話し合い活動の指導法を他の教科にも生かし、学力の向上を図ります。また、ユニバーサルデザインの視点を授業に取り入れ、分かりやすい授業をめざします。